

中部興業(株)

七宗町・電気工事、土木工事

平成28年度
認定

ノ一残業デーの実施や休暇制度の見直しにより、時間外労働の削減と有給休暇取得率の向上を実現。男性社員の育児休暇取得や園児の保育料助成にも取り組み、社員への育児支援に注力する。

従業員数/男性41名 女性3名 計44名 ※平成31年1月現在

建設業



仕事上の責任を果たしながら、家庭や地域、自己啓発にも時間を持つよう取り組む中部興業。

家庭や自己啓発の時間を創出

中部興業では、従業員全員にWB
LB推進のアンケートを実施。その
意見から、休日出勤と振替休日の
精算を月ごとにする事で、振替の
先延ばしを防いでいる。加えてリフ
レッシュ休暇やボランティア休暇な
どを新たに設けるなど、休暇制度
を見直した結果、年次有給休暇の

取得率は一年間で2倍以上
に向上した。

また資格取得への意欲を
促すため、2016年から資
格手当制度を見直したこと
で、資格挑戦者や合格者が
増加。長谷川嘉彦代表取締
役も「資格取得が個々の能
力を上げ、作業が効率的に
なった」と実感。結果、時間外労働
の削減にも至っており、「今後も働
きがいがある職場環境を提供し
たい」としている。

子育て支援にも熱心で、子ども
の保育料50%を助成する園児助
成金制度を設け、男性社員の育児
休暇も認めている。「子どもの面倒
をみられ、妻のフォローもできた」と
振り返るのは、電気工事の現場
管理を行い、育児休暇を取得した
山田真寛さん。

また育児休暇は孫にも適用され、



第二子の立会出産及び退院時にハローババ
休暇を、子の役所への諸届時等に育メン休
暇を利用した永瀬さん。

孫連れ出勤も可能。娘の出産時に
休暇を取得した事務職の貝谷恵
さんは、「娘が大変な時は、2歳の
孫と出勤する。周囲も面倒を見て
くれて助かる」と話す。

17年度には若手男性社員の子の
誕生が4件あり、それぞれの職員
がハローババ休暇、育メン休暇の取得
を行い出産立ち合いや子育てなど
に参加をしている。

また、現場で働く女性技術職の
採用にも注力し女性にも働きや
すい職場環境を整えている。